

令和元年9月定例教育委員会会議録

令和元年8月27日 定例熊谷市教育委員会を教育委員会室に招集する。

- 出席者
野原 晃、加藤 道子、齋藤 洪太
- 出席事務局
教育次長 小林 教子
教育総務課長 田島 斉
学校教育課長 渋谷 昌美
社会教育課長 鶴田 敏男
社会教育課文化財保護・
市史編さん担当副参事 吉野 健
中央公民館長 森田 安彦
文化センター所長 田中 博
教育総務課副課長 長島 千恵
教育総務課主任 吉場 美和

13時27分 9月定例教育委員会開会

教育長から、令和元年9月定例熊谷市教育委員会の開会の宣言があり、本塚委員と西山委員の欠席の報告があった。傍聴希望者1名の入室が許可された。

7月定例教育委員会、7月臨時教育委員会及び8月定例教育委員会の会議録については出席委員全員の承認を得た。教育長が、本日の会議の会議録の署名人に、加藤委員を指名した。

教育長から追加議案第41号の提出があることが報告された。議案第40号と議案第41号は、人事案件のため非公開としたい旨の発議があり、出席委員全員が賛成し、非公開とすることが決定した。

日程第1（報告第9-1号）寄附申出について

教育総務課長から、令和元年7月11日から令和元年8月10日までに、ふるさと納税で「熊谷教育の推進のため」として、2件、計2万5千円の寄附申出があったとの報告があった。

教育総務課長から、児童生徒の登下校における犯罪の未然防止と交通事故防止のためとして、埼玉県トラック協会から市内の全小学校へ防犯ブザーの寄附申出があったとの報告があった。

教育総務課長から、㈱オスカージャパンのぐんぎんSDGs私募債発行記念とし

て、大幡中学校へ陸上競技用ウェアの寄附申出があったとの報告があった。

文化財保護・市史編さん担当副参事から、市史編さんの資料とするため、市史編さん室に、近世～近代の古文書93点の寄附申出があったとの報告があった。

文化センター所長から、美術工芸品として、熊谷図書館に、着物2点の寄附申出があったとの報告があった

日程第1（報告第9－2号）9月教育委員会行事予定について

教育総務課長から、10月1日開催の10月定例教育委員会は、熊谷市立妻沼南小学校を会場とし、総合教育会議と併せて開催するとの説明があった。

日程第1（報告第9－3号）9月市議会定例会における教育委員会関連の議案等の概要について

教育総務課長から、一般会計補正予算について、熊谷教育の推進を目的としたふるさと納税による寄附、4月から6月までの受入分14件64万円を歳入補正するとの説明があった。

続けて、報告案件として全3件、法律改正に伴う「熊谷市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の一部を改正する条例」、職員の自動車接触事故に係る「損害賠償の額の決定及び和解について」、及び前回の定例教育委員会にて議決された「令和元年度熊谷市教育委員会の事務に関する点検・評価報告書（平成30年度対象）」について報告するとの説明があった。

（質疑）

加藤委員から、報告案件の「損害賠償の額の決定及び和解について」の自動車保険への加入状況について質問があり、教育総務課長から当該車両については自動車保険に加入しており、今回の件は保険で全額対応したとの回答があった。

日程第2（議案第39号）「熊谷市史編さん大綱」の改定に係る熊谷市史編さん委員会への諮問について

文化財保護・市史編さん担当副参事から、「熊谷市史編さん大綱」中の「熊谷市史編さん年次計画」について、現行の計画では、令和2年度に「資料編5 近世3（妻沼地域編）」と「熊谷市史調査報告書 中世の石造物」の2巻を刊行する予定となっていたが、編集体制等の観点から再検討した結果、「資料編3～5近世」の各巻について、刊行年度を各1年度ずつ次年度に移行するとともに、各巻に係る執筆のための調査期間及び執筆期間についても、刊行年度の変更に連動して変更する旨を、熊谷市史編さん委員会条例第2条の規定に基づき、10月開催予定の熊谷市史編さん委員会へ諮問してよいか伺う説明があった。

（議案を原案どおり可決）

(その他) 後援等承認決定した事業一覧について

教育総務課長から、令和元年7月16日から令和元年8月15日までに、後援等承認決定した事業が12件あったとの報告があった。

(その他) ラグビーワールドカップ2019記念給食について

教育総務課長から、ラグビー記念給食として、熊谷で試合が開催される6か国の料理にちなんだ給食を提供するとの説明があった。本日、記者発表も行われ、それぞれの国の給食提供日には取材受入も設定しているため、広くPRをしていきたいとの説明があった。

(その他) ラグビーワールドカップ2019小・中学生試合観戦等の概要について

学校教育課長から、ラグビーワールドカップ2019の小・中学生試合観戦について、各小・中学校の試合観戦日や会場までの交通手段等について説明があった。

また、おもてなし活動として、観戦する試合の対戦両国の国歌を、当日観戦する子供たちが選手と一緒に斉唱したり、国旗が描かれた小旗等のオリジナル応援グッズを子供たちが作成し、当日応援することが説明された。

(その他) 「スマホ使い方宣言」について

学校教育課長から、スマートフォンの正しい使い方について、市内の中学校の代表生徒で検討し、作成した「スマホの使い方宣言」を配布したとの説明があった。夏休み期間中は、スマートフォンに関する事故が多いため、これを機にスマートフォンの使い方について改めて生徒たち自身に見直してもらうとともに、今後、各学校の生徒会においてさらに内容を詰め、その学校に応じた内容にし、取り組んでいくとの説明があった。

(質疑)

加藤委員から、「いじめ撲滅宣言」は市内全校統一であったが今回は学校によって違うのかとの質問があり、学校教育課長から原則は同じであるが、各学校の実態に応じて多少内容を変更する可能性はあるとの説明があった。

(その他) 「熊谷市部活動ガイドライン」について

学校教育課長から、「熊谷市部活動ガイドライン」について配布が行われた。国や県のガイドラインを踏まえ、熊谷市独自のガイドラインを今年3月に策定し、4月から各学校で本格実施しているとの説明があった。

(質疑)

加藤委員から、国のガイドラインはスポーツ庁から出されているようだが、市のガイドラインには文化部も対象に含まれているのかとの質問があり、学校教育課長から、文化部も含まれている、国の文化部に係るガイドラインは別に出されているとの回答があった。

(その他) 源宗寺本堂保存修理事業に係る募金について

文化財保護・市史編さん担当副参事から、平戸地区にある市の指定文化財「木彫大仏坐像」(平戸の大仏)の収蔵施設である源宗寺本堂について、建物全体の老朽化が進み、今後仏像の保存にも支障が生じることが懸念されるため、今年度から本堂の改修工事を行うとの説明があった。工事は、本市の文化財修理費補助金事業として実施するが、2千万円程度は寄附に頼らざるを得ない状況にあり、その工事費用の確保を目指して保存修理委員会が広く寄附を募集するとの説明があった。

日程第2 (議案第40号、第41号)

(非公開)

(議案は原案どおり可決)

他に報告はなく、教育長の宣言により、令和元年9月定例熊谷市教育委員会を閉会した。

(15時20分 閉会)

署名 教育長 野原 晃 _____

委員 加藤 道子 _____